「観光」を学べる大学、専門学校

5～9面

今後の発展が見込まれる観光分野には教育機関も注目している。ここでは「観光」を学べる大学や専門学校を紹介しよう。

観光関連の学校一覧（五十音順）

	学校名	学部・学科	所在地	入試問い合わせ先
大学	亜細亜大学	経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科	東京都武蔵野市境5―24―10	0422―36―3273
	跡見学園女子大学	マネジメント学部観光マネジメント学科	埼玉県新座市中野1―9―6 東京都文京区大塚1―5―2	048―478―3338
	桜美林大学	ビジネスマネジメント学群（ツーリズム・ホテル・エンターテイメント、エアライン・ビジネスなどの4コース）	東京都町田市常盤町3758	042―797―1583
	大阪学院大学	経営学部ホスピタリティ経営学科	大阪府吹田市岸部南2―36―1	06―6381―8434
	大阪観光大学	観光学部観光学科	大阪府泉南郡熊取町大久保南5―3―1	072―453―8222
	共栄大学	国際経営学部国際経営学科観光ビジネスコース	埼玉県春日部市内牧4158	048―755―2932
	杏林大学	外国語学部観光交流文化学科	東京都八王子市宮下町476	042―691―8613
	神戸夙川学院大学	観光文化学部観光文化学科	兵庫県神戸市中央区港島1―3―11	078―940―1154
	松蔭大学	観光文化学部観光文化学科	神奈川県厚木市森の里若宮9―1	046―247―1511
	駿河台大学	現代文化学部観光ホスピタリティコース	埼玉県飯能市阿須698	042―972―1124
	玉川大学	経営学部観光経営学科	東京都町田市玉川学園6―1―1	042―739―8155
	帝京大学	経済学部観光経営学科	東京都八王子市大塚359	0120―508―739
	東京成徳大学	人文学部観光文化学科	千葉県八千代市保品2014	047―488―1000
	阪南大学	国際観光学部、国際コミュニケーション学部	大阪府松原市天美南1―108―1 大阪府松原市天美東5―4―33	072―332―1224
	北海道大学	大学院国際広報メディア・観光学院　観光創造専攻	北海道札幌市北区北17条西8丁目	011―706―5116
	立教大学	観光学部観光学科・交流文化学科、大学院観光学研究科・観光学専攻、ビジネスデザイン研究科	埼玉県新座市北野1―2―26 東京都豊島区西池袋3―34―1	03―3985―2447
	流通科学大学	サービス産業学部　観光学科（11年度に改組）	兵庫県神戸市西区学園西町3―1	078―794―2231
	流通経済大学	社会学部国際観光学科	茨城県龍ケ崎市120 千葉県松戸市新松戸3―2―1	0297―60―1156 047―340―0293
専門学校	専門学校日本ホテルスクール	国際ホテル学科・ホテル科・ブライダル科・英語専攻科、国際ホテルマネジメント専科	東京都中野区東中野3―15―14	0120―58―1146
	東京ＹＭＣＡ国際ホテル専門学校	ホテル専攻科、ホテル実務科、ホテル科	東京都新宿区西早稲田2―18―12	03―3202―7480
	ホスピタリティ ツーリズム専門学校	旅行科、ホテル科、鉄道サービス科、エアライン科、ブライダル科など	東京都中野区東中野3―18―11	0120―115―784

おもてなしの実践を
東京ＹＭＣＡ国際ホテル専門学校

東京ＹＭＣＡ国際ホテル専門学校は、１９３５年に創立、日本で初めて開校したホテル専門学校だ。心からのおもてなしを実践する人材を育成する。

創立当時から掲げる同校のカレッジスピリットは聖書にある言葉「Practice Hospitality（努めて旅人をもてなしなさい）」。すでに1万人を超える卒業生を国内外へ送り出している。

「社会の要請にこたえて活動を続けてきた私たちの精神は長い歴史の中で確実に受け継がれている。また、青少年の全人的な成長を願う『東京ＹＭＣＡ』を運営母体とする本校は、ホテルだけにとどまらず、『人間性を育てる』機会にも恵まれている」と同校。ホテル総支配人からスタッフまで、あらゆる世代で卒業生が活躍し、ホテル・サービス業界からの信頼も厚い。

昼間1年間の「ホテル専攻科」は、大学・短大・専門学校卒業者を対象とした、同校独自の専門課程だ。かつて「研究科」と呼ばれていた同課程は30年以上の実績を持ち、ホテル就職を目指す「ホテル専修コース」、ホテル・旅館後継者育成「旅館経営コース」、企業派遣受け入れの「ホテルマネジメントコース」に分かれている。もちろん希望者には旅館経営コースからホテルへの就職指導も行っている。

旅館経営コースの卒業生のなかには、国内の名旅館オーナーもおり、2代目の入学者も現れている。

授業の中心はしっかりと学べる少人数ゼミ

本物が求められる時代
専門学校日本ホテルスクール

学校法人日本ホテル学院が運営する専門学校日本ホテルスクール。教育理念は、①礼と節を重んずる人間の育成②ホスピタリティ精神の体得と実践③理論と実技の一体化によるサービスの創造④国際的視野に立脚した人間の育成⑤広く社会に貢献する人間の育成――の5つ。卒業生はホテル・ブライダル・レストラン業界で幅広く活躍し、企業からの評価も高い。

日本ホテルスクールの教育システムは、欧米のホテル学校を例とし、さらに国内の学校形態を配慮し、独自の教育体系を形成している。ホテル業界の現業部門での技能と知識を習得するために、サービスから経営までの一貫した教育を実施しているのも特徴だ。

なかでも特筆すべきは、ホテルの全面協力のもとに行われる実習制度が充実していることだ。昼間部学生は、在学中2年間に3回、合計24週間行われるホテル実習を通じて実務能力を身に付けられる。ホテル側は1年間継続して日本ホテルスクールの実習生という人員を確保できる。

学生への報酬は、在学中2回行われる海外研修旅行の積立金に充当。この研修旅行を通じて学生は、2つの文化圏に行き海外のホテルを体験できる。

英語専攻科は、授業の60％以上を英語が占める英語を主体とした授業を実施。卒業時のＴＯＥＩＣスコア700点を目標に定め、国際的に通用するレベルを目指す。実践的英語力で、内外からの求人に対応する。

全科に10カ月間の米国、豪州への留学制度がある。毎年60～70人の学生がこの制度を活用。ＴＯＥＩＣ平均600点以上の成果を上げている。

日本ホテルスクールの校舎

「ツーリズム」の視点で
ホスピタリティ ツーリズム専門学校

1973年の開校以来、実践力のあるスペシャリストを観光・サービス業界に輩出しているホスピタリティ ツーリズム専門学校（旧校名＝トラベルジャーナル旅行専門学校）。同校は、旅行業の分野にとどまらず、広く「ツーリズム」の視点から、より優秀で〝ホスピタリティ〟あふれる人材を育成している。

昼間部はもちろん、夜間部の教育にも力を入れる。ともに2年制で、夜間部も昼間部と変わらない充実した授業内容が特徴。「企業での実務経験だけではなく、基本から応用までをしっかりと学べるカリキュラム」（同校）だ。生徒の約3割は夜間部に在籍し、希望者には、将来の職業につながる研修やアルバイト先も紹介する。

同校では、夜間部進学への支援制度の充実も図り、最近では、「経済的な理由で進学をあきらめている」といった人に向けて、「夜間部0円進学支援制度」をスタートさせた。

この制度は、入学手続き時に必要な入学金や施設設備費も授業料と併せて借りることが可能。返済は卒業後にローンで支払うが、在学中の利息は、すべて同校が負担する。

「まさに『0円進学』を可能にした制度」（同校）という。

夜間部の「ホテル科」「旅行科」の生徒は、専門士の称号も取得できる。この称号は、卒業に必要な授業時間が2年間で1700時間以上などの条件を満たした学校を卒業した生徒に与えられ、短期大学卒業と同等の扱いになる。

同科では、通常授業のほかに、週のうち3日間は、1時間多く授業を行い、1700時間を確保している。

夜間部ホテル科の授業風景

東京YMCA国際ホテル専門学校

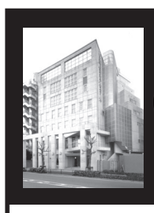
「人を大切にする仕事」は
「人を大事にする」学びから

ホテル専攻科
1年制　大学、短大、専門学校卒または高卒後2年以上の実務経験者
ホテル就職を目指す「ホテル専修コース」
ホテル旅館後継者対象「旅館経営コース」
企業派遣受入「ホテルマネジメントコース」
ホテル実務科
1年制　高校卒後1年以上
ホテル科
2年制　高校卒

ホテル・旅館経営に役立つ内容が凝縮!
実家が旅館で、幼い頃から「自分がこの旅館を継ぐ」という無言の重圧がありました。大学卒業が間近になっても、旅館を継ぐのか、別の進路を選ぶのかまだ迷いがありました。そんなとき、YMCAの旅館経営コースを知人から紹介され、進学することを決めました。自分の運命と向かい合ってみようと思ったのです。YMCAでは、旅館後継者やホテルへ就職したいと努力している人たちが集まっていました。さらに、学生気分のままでは取り残されてしまうほど実務的な経営シミュレーションの授業、実際のホテル・旅館での実習経験、熱意あふれる講師陣など、ホテルや旅館で働くための本質が凝縮されています。今は、ホテル観光業界に身を置けることの喜びを感じています。

福田　光広
2010年ホテル専攻科卒業
伊香保温泉『福一』後継者

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12
☎(03)3202-7480㈹　FAX(03)3202-0412
E-mail:ihs-info@tokyo.ymca.or.jp　URL http://hotel.ymsch.jp/
JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線、高田馬場駅より7分 東京メトロ副都心線・西早稲田駅より3分


学校法人日本ホテル学院
専門学校 日本ホテルスクール

ホテル・ブライダル関連業界の未来を担う人材を育成。
理論と実技の両輪で実践的教育を行っています。

設置学科
国際ホテル学科（修業年限2年制）
●ホテル科　昼間部 夜間部
●ブライダル科　昼間部 夜間部
●英語専攻科　昼間部
国際ホテルマネジメント専科
1.5年制（春入学）夜間部
1年制（秋入学）夜間部 ※2010年9月開講予定
※専科は大学・短期大学・専門学校在学中または卒業した方が対象。
アメリカ・オーストラリア留学制度あり

入学相談室　0120-58-1146
企業の皆様　☎03-3360-8231(代表)
〒164-0003 東京都中野区東中野3-15-14
E-mail sodan@jhs.ac.jp
日本ホテルスクール　検索

推薦・支援団体
・財団法人日本ホテル教育センター・社団法人日本ホテル協会
・社団法人日本ブライダル事業振興協会・社団法人全日本シティホテル連盟
・社団法人国際観光旅館連盟・海外ホテル協会
・社団法人日本フードサービス協会・社団法人国際観光日本レストラン協会

“観光・サービス業界で活躍する卒業生は美しい”
「美しい接客」を学ぶ業界直結の専門学校

全科に「夜間部（2年制）」を設置

■設置学科（昼・夜）　■旅行科（昼・夜）　■ホテル科（昼・夜）　■ブライダル科（昼・夜）
■テーマパーク科（昼・夜）　■エアライン科（昼・夜）　■エアポート科（昼・夜）　■鉄道サービス科（昼・夜）

学校法人 トラベルジャーナル学園
ホスピタリティ ツーリズム専門学校
〒164-8550 東京都中野区東中野3-18-11　FAX 03-3360-3845

お問い合わせ・ご質問は、下記フリーダイヤルまたはメールにて
フリーダイヤル　0120-115-784
メールアドレス　sodan@trajal.ac.jp
ホームページ　http://trajal.jp